

唐櫃越(本能寺への道)の整備

篠町町づくり推進会

担当： 岡野宗志

篠町町づくり推進会は篠町に埋もれている歴史的な史跡、人物を発掘し「点と点を結んで線とし、線と線を結んで面とする」計画のもと、今回唐櫃越に焦点を当て整備する計画を立案しました。

唐櫃越(本能寺の道)のハイキングコースの整備は、戦国武将「明智光秀」が織田信長が宿泊している京都「本能寺」攻めに向かって進軍した山道です。

各地から来られるハイカーが迷わず、安心して歩けるように篠町山本地区から「京都市右京区」の境界までの尾根道に15ヶ所の道標を設置すると共に、深くえぐれた山道にう回路を作りました。

唐櫃越の整備は亀岡市や他都市が進めているNHK大河ドラマ誘致の推進を側面からの支援となります。



トロッコ亀岡駅近くに設置した道標



鵜の川遊歩道に設置した道標



迷いやすい場所に道標を設置する



深くえぐれた山道にう回路を作る



道標設置に参加した仲間達



一番迷いやすい場所の西山団地との別れに道標を設置